

# 内装木質化の事例

ここでは、店舗や飲食店、事務所等の非住宅において、内装木質化された建物の事例について木質化のねらいや工夫、実際に木質化した部分等をご紹介します。

また、その建物の利用者や就労者、設置者から得られた声から木質化によって得られる様々な効果が確認されました。



# 木が働き方を改革した 都市部の木質化ビル



共用スペース

## ▶木質化のねらい

### 社員にとって働きやすい 居心地のいい環境をつくりたい

天然精油やハーブティー等自然の恵みを活かしたアロマテラピー総合企業である建築主が、自然素材である木材の利用を強く要望し、木質ハイブリッド集成材の使用、内外装の木質化に至りました。国分寺という立地から多摩産材を活用。素材感を活かすため、手入れ可能な部分ではできるだけ無塗装としました。

## ▶木質化による主な効果

### 利用者

心理



- ▶木の温もりを感じる落ち着いた空間が印象的。
- ▶4階教室は天然木を活かして明るく開放感があり、通うのが楽しくなりそう。(店舗の来客の声)

### 就労者

心理 生産



- ▶リラックスした状態で仕事ができる。
- ▶社員同士のコミュニケーションが増えた。
- ▶働き方が改革された。

### 設置者

経済 企業価値 社会貢献



- ▶業務の効率UPの結果が現れはじめている。
- ▶ある社員の娘さんが「お母さんが行っている会社で働きたい」と言ってくれたのがうれしかった。

# フレーバーライフ社 本社ビル

建築主＝株式会社フレーバーライフ社



ショップ



執務室



外観

## ▶木質化のための工夫

### 木の暖かな表情を大切に

鉄骨造7階建ての事務所ビルの4～7階部分の柱と梁に木質ハイブリッド集成材を採用し、街並みに面するファサードをガラスカーテンウォールとすることで、木の暖かな表情を街に見せています。

低層階において、外装に木製ルーバーを使用し、木造のビルを街の顔にしました。屋外の塗料も素材の色・つやを保ちつつ耐候性を高めた塗料を使用しました。

#### ●木質化した部分

内装	床	スギ(多摩産)
構造体	柱・梁	鉄骨H鋼を集成材で被覆
外装	ルーバー	スギ(多摩産)[保護塗料 シリコン系]

## ▶木質化の特徴

### 木質ハイブリッド集成材の柱・梁で木質感を高める

木質ハイブリッド集成材とは、集成材が鉄を熱から守る耐火被覆材として機能しており、鉄骨が完全に木で覆われている部材です。

内装材に木を用いることに加え、柱、梁に木質ハイブリッド集成材を用いることにより、室内の木質感をより高めることに寄与します。



木質ハイブリッド集成材

建築データ ●建築主/株式会社フレーバーライフ社 ●用途/事務所 ●竣工年/2017年 ●所在地/東京都国分寺市 ●構造/鉄骨造(4～7階 木質ハイブリッド造) ●階数・延床面積/地上7階・約606㎡ ●設計者/株式会社スタジオ・クハラ・ヤギ+ team Timberize ●施工者/住友林業株式会社

# 都心部のヒューマンファーストな 小規模オフィスの再発見



2階ラウンジ

## ▶木質化のねらい

### 木の心地よさ・香り・素材感で 人間本来の感覚や創造力を想起させる

「社員一人ひとりが心身ともに健康な働き方 (= Well-being) を実現できるオフィスの開発」という事業のブランドビジョンのもと、H2Oでは「Engagement」(自分たちらしさ)、「CREATIVITY」(豊かな感性)、「COMFORT」(居心地の良さ)、「WELLNESS」(心身の健康)の4つの価値を「Value 4 Human」と呼び、大切にしています。これらを実現するため木質化を図りました。視覚的な心地の良さ、木の香り・温もり・木目の素材感による人間本来の感覚や創造力の想起、トポフィリア<sup>※</sup>の創出、バイオフィリア<sup>※※</sup>効果の向上等をねらいとしています。

※トポフィリアとは、人間は自分の生れ育った土地や慣れ親しんだ場所に対する愛着をもつという「場所愛」の概念を意味します。

※※バイオフィリアとは人間は生物や生命への本能的な愛 / 欲求があるという心理的傾向です。

## ▶木質化による主な効果

### 利用者

心理 身体 学習



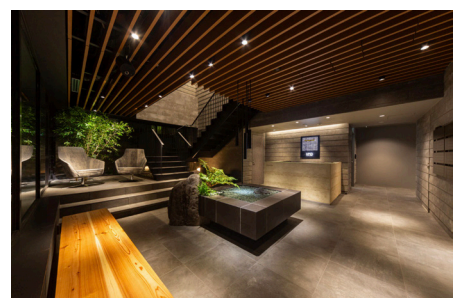
- ▶木製家具や植物のあるところに座りたくなり、行動を促してくれるようデザインされていると感じた。
- ▶通常の家具より温かみがあり、肌触りも良く落ち着く感じがする。

### 設置者

企業価値



- ▶光と木と緑と水の音とのマッチングで、働く方々の感覚や想像力を高めていると思う。





テーブル



カウンター



ベンチ



8階ラウンジ

外観

## ▶木質化のための工夫

### キズのつきにくいスギ表層圧密材を利用

植物を眺めながら、体感度を高め合える関係性をつくり出したテーブルを立地（明治神宮の森、代々木公園等）に親和性のあるスギ材でつくことに決定。ただしスギ材を使用しながらも、キズのつきにくい素材・Gywood<sup>※</sup>（スギ表層圧密材）としました。

※詳細は p.18~19 を参照ください

## ▶木質化の特徴

### 植物も用いて環境への気づきを促す

素材へのこだわりを徹底。テーブル材には Gywood、壁材には香りの高いヒノキを採用しています。また植物をインテリアに使い、水音が耳に涼やかな水盤もデザイン。木と植物、水音等を合わせて環境への気づきを促しています。

### ●木質化した部分

内装	2F シェアラウンジ・壁 2F シェアラウンジ・家具 8F シェアラウンジ・家具、腰壁	ヒノキ・パネリング材 Gywood（スギ） シナベニヤ
----	---	-----------------------------------

建築データ ●建築主/野村不動産株式会社 ●用途/事務所（シェアオフィス）  
●竣工年/2020年 ●所在地/東京都渋谷区 ●構造/鉄骨鉄筋コンクリート造  
●階数・延床面積/地上10階・約2700㎡ ●設計者・施工者/東急建設株式会社  
内装設計・施工: parkERs（株式会社パーク・コーポレーション）



外観

# 里山になじむ

## シェアオフィス中心の複合施設



ワークスペース

### ▶木質化のねらい

## 豊かな自然のなかで仕事をしているような ナチュラルな雰囲気を創出する

豊かな自然と落ち着いた街並みが広がる都心郊外の駅前に、暮らしの環境おもやに共存する仕事場として木造の母屋と小屋群を配置、外構デザインと合わせて都心とは異なる周辺里山の環境を活かした木造建築にして、郊外の新たな地域コミュニティの拠点とすることをめざしました。

### ▶木質化による主な効果

#### 利用者

心理



- ▶ 雰囲気・居心地が良く、木の温かみを感じた。
- ▶ 天井が高く、広々とした木質空間が気に入った。

#### 就労者

心理 生産



- ▶ 雰囲気が良く、モチベーションが高まる。
- ▶ 緑を感じながらリラックスして仕事ができる。

#### 設置者

経済 企業価値 社会貢献



- ▶ 地域資源である周辺の自然環境とマッチしている。
- ▶ 開業後の稼働率が向上している。

# ネスティングパーク黒川

建築主=小田急電鉄株式会社



駅前広場



ショップ



飲食店



ワークスペース

## ▶木質化のための工夫

### 里山の景観になじむ建物規模と素材使い

風景になじむよう周辺環境に圧迫感を与えない木造平屋とし、外壁や構造材には経年で風合いを増していく無垢材を用いています。内装も木の素材感を大切にし、里山にふさわしい複合施設としました。

## ▶木質化の特徴

### 開放的な空間を生み出すトラス構造

シェアオフィス空間を大切にするために無柱となるトラス構造を採用しました。施設内は木製を基調とした造作家具を配置し、テーブルや椅子とともに心身のやわらぎ効果をアシストすることを意図しました。郊外型ワーキングスペース「キャビン」は働くための小屋を意味し、デスクワークだけでなくワークショップや店舗としての利用も可能となっています。壁・天井を合板張りで仕上げ、様々なワークスタイルに合うしつらえとしています。

#### ●木質化した部分

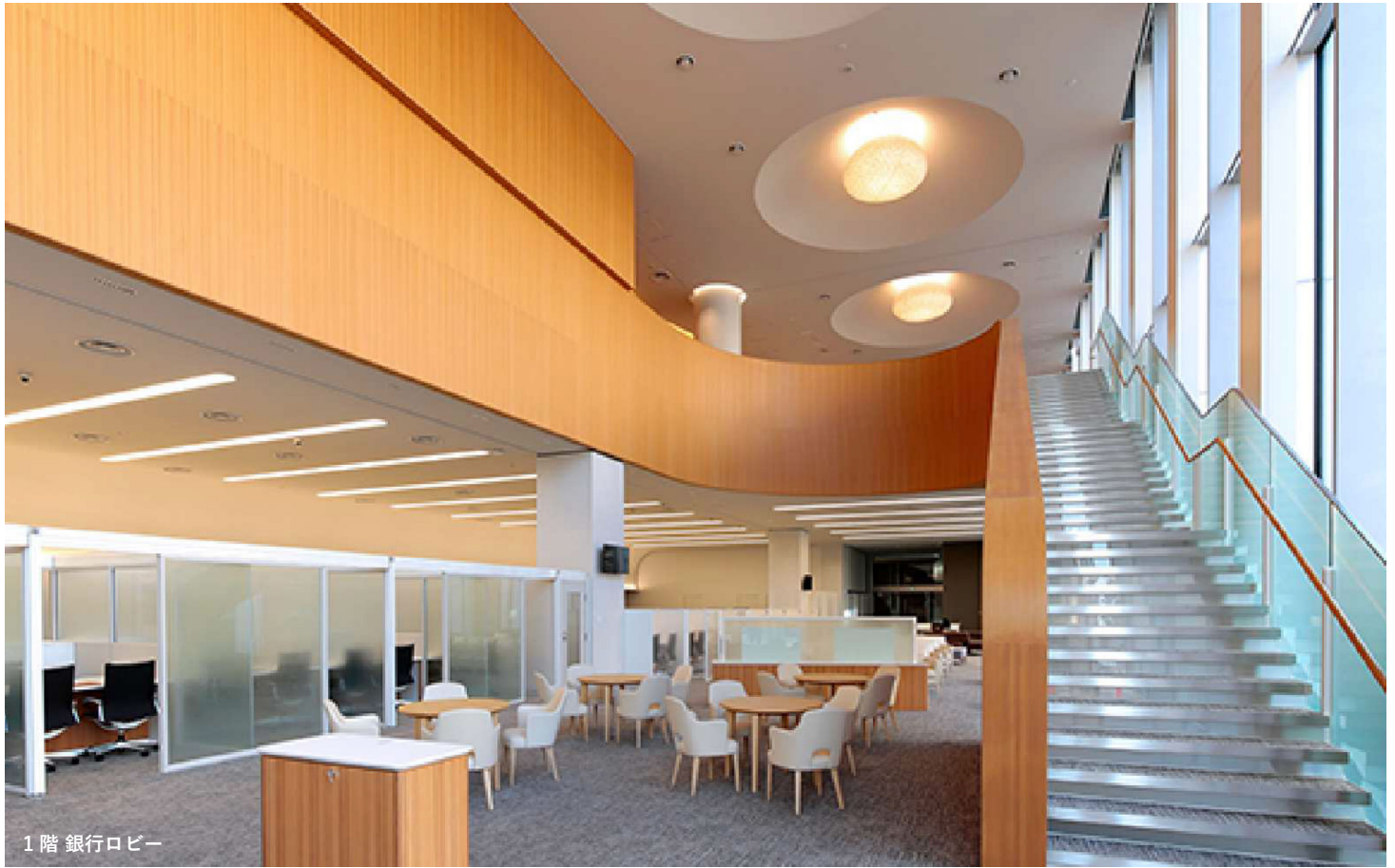
内装	壁・天井	針葉樹合板
構造体	土台・柱・梁	ヒノキ・スギ (愛媛県及び北関東産)
外装	外壁	レッドシダー

建築データ ●建築主/小田急電鉄株式会社 ●用途/事務所(物販店舗・事務所・飲食店) ●竣工年/2019年 ●所在地/神奈川県川崎市 ●構造/木造 ●階数・延床面積/地上1階・約447㎡ ●設計者/株式会社ブルースタジオ ●施工者/株式会社marukan



木質化された内装

# 地域を繋ぎ、未来をつくる おもてなし空間としての銀行



1階 銀行ロビー

## ▶木質化のねらい

## 地域に根ざした意匠や素材を取り入れ、 その魅力を発信する役割を担う地方銀行

地域のシンボルとして親しまれてきた福井銀行本店の建替えプロジェクト。福井県伝統の繊維産業にちなんだ「紡ぐ」をコンセプトに、地域に関連した様々な意匠や素材が取り入れられています。木材は、福井県産材（クロスギ）を使用しています。特に家具材として利用されている福井県産材は、表層圧密加工材（Gywood“ギョッド”）が使用されています。Gywoodはスギ本来の素材感を大切にしながらも、傷が付きにくく、寸法安定性を高めたスギの欠点を克服した材料となっています。

## ▶木質化による主な効果

### 利用者

心理



▶ 2Fにあるカフェと空間が繋がっており、ホテルラウンジのような、ゆったりとした空間となっていて気持ちがいい。

### 設置者

企業価値 社会貢献



▶ 内装に地域材をふんだんに使用することで「集う 繋がる 笑顔をつぐおもてなし空間」のコンセプトを体現化できる空間となった。

### Gywood について



NICE Gywood HP より

# 福井銀行本店ビル

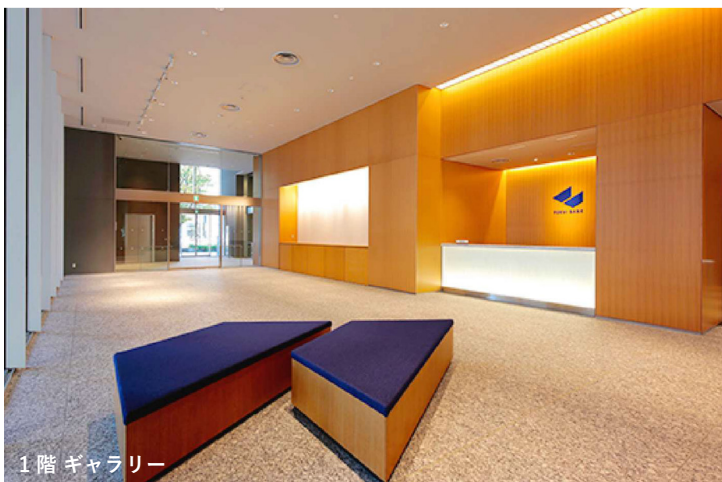
建築主 = 福井銀行



銀行外観



2階 カフェ・ライブラリー



1階 ギャラリー



1階 銀行ロビー

## ▶木質化のための工夫

### 県内の製材所と連携した県産材の調達

福井県産材（クロスギ）の調達は、県内の製材所と連携して行いました。表層圧密加工（Gywood 加工）をするには、年輪傾斜や乾燥後の含水率等、制約が生じますが製材所と密に連携をとり対応しました。またスギの無垢材と比べて寸法変化が生じないので施工しやすいという利点がありました。

## ▶木質化の特徴

### 表層圧密材の使用

1階ロビーや2階ホールの壁面等に福井県産材のクロスギが使用されています。また、カウンター台下には福井県産材のスギを使用しつつ、スギの軽さを活かし、キズの付きやすさを解決するために、表層圧密材（Gywood 加工）が使用されています。

### ●木質化した部分

内装	壁	クロスギ（福井県産）
什器	カウンター下台	クロスギ Gywood 加工（福井県産）

建築データ ●建築主/福井銀行 ●用途/事務所・集会所・駐車場 ●竣工年/2020年 ●所在地/福井県福井市 ●構造/基礎免震鉄骨造一部CFT造 ●階数・延床面積/地上7階・約13,297㎡ ●設計者・施工者/株式会社三菱地所設計・株式会社熊谷組、村中建設株式会社共同企業体 ●家具設計/株式会社オカムラ



1階 銀行ロビーカウンター

# 和やかな空間で働き方を改革する 実験的エリア



カフェスペース

## ▶木質化のねらい

### 新しい発想が生まれやすくなるように、 リラックス&リフレッシュの場をつくる

気分を和らげ、リラックスして個の集中を高められる空間をイノベーション拠点に設けました。時間を忘れ一人で思考、あるいはコーヒーブレイク等を通じた、緊張からの解放やクールダウンの場とするために木質化しました。構造材をなるべく現しで使うことで、視覚的に木が見えるようにしました。木材は国産材を活用しています。

## ▶木質化による主な効果

### 利用者

心理 身体



- ▶施設の見学等にいられたお客様が最後にこのエリアにお越しになり解放されたような感想をおっしゃることが非常に多い。
- ▶ほっとする、居心地がいい。

### 就労者

心理 身体 生産



- ▶集中して業務を続けても疲れにくい（木の香りと鳥のさえずりが流れているのが、集中の持続に寄与）
- ▶打ち合わせでイライラしにくい。

### 設置者

企業価値



- ▶イメージしていた使い方を超える効果を感じる。ふだん業務で関わりの少ない人とも会話が増えた。
- ▶このような施設があることで on/off が切り換えやすい。

# ICI ラボ (ネスト棟)

建築主 = 前田建設工業株式会社



アナザーワールドエリア



外観



オープンパントリー



ゲストミーティングスペース



小上がり



トイレブース

## ▶木質化のための工夫

### 複雑な設計・施工に必要な BIM を活用

木の風情を損なわない空間づくりに留意しつつも、木造の自由度を活かした印象的な大屋根等の試みを随所に反映させています。また、半円形の屋根形状を実現するために、すべての形状が少しずつ異なる梁を架ける必要があり、複雑な設計・施工に BIM<sup>※</sup> を活用しました。

※ BIM とは、Building Information Modeling (ビルディング インフォメーション モデリング) の略称で、コンピューター上に現実と同じ建物の立体モデル (BIM モデル) を再現して、より良い建物づくりに活用していく仕組みです。

#### ●木質化した部分

内装	トイレブース、ワークスペースの造作	素地のままクリア塗装他
構造体	柱	スギ集成材現し (岩手県産) [保護塗料塗布]
	梁	カラマツ集成材現し (岩手県産) [保護塗料塗布]

## ▶木質化の特徴

### 休息やくつろぎの空間に使われる木製家具

本施設は、カフェスタイルのカフェエリア、研究者が思索に没頭できるソロワークエリア、ランニングマシンやボルダリングウォールでリフレッシュするエクササイズエリア、そして木製の恐竜骨格により異次元空間を表現したアナザーワールドエリアの4つの趣の異なる空間で構成されています。

本施設の家具は、心身のリフレッシュが図れるよう木製を基調とし、デザインや配置には遊び心の要素も取り入れています。人が手に触れて安心感を感じることができ、仕事の合間の休息、くつろぎの手助けとなります。



ソロワークエリア



ゲストスペース

建築データ ●建築主/前田建設工業株式会社 ●用途/事務所 ●竣工年/2018年 ●所在地/茨城県取手市 ●構造/木造 ●階数・延床面積/地上1階・約700㎡ ●設計者・施工者/前田建設工業株式会社

# 木の匂いや温かみを感じることができる研修施設



## ▶木質化のねらい

### 木材の「リラックス効果」を活用した研修効果の向上

木材が醸し出す優しさや温もりによって研修受講生へのリラックス効果を得ようとしたことが木質化のねらいです。また当社では全社的に地方創生に取り組んでいるため、国産材を使うことで地方創生にも貢献できると考えました。

## ▶木質化による主な効果

### 利用者

心理 身体



- ▶木の豊かな香りに癒され非日常的な空間を感じることができる。
- ▶明るさ、開放感を感じられて、リラックスできる。

### 就労者

心理 身体 生産



- ▶木材が多く使われたデザイン性の高い施設を運営できて誇りに思う。
- ▶受講者の声にやりがいを感じる。
- ▶受講者同様、就業中にリラックスできる。

### 設置者

企業価値 社会貢献



- ▶施設を木質化して企業イメージが向上した。
- ▶積極的に木材を活用することで地域貢献・地方創生ができる。



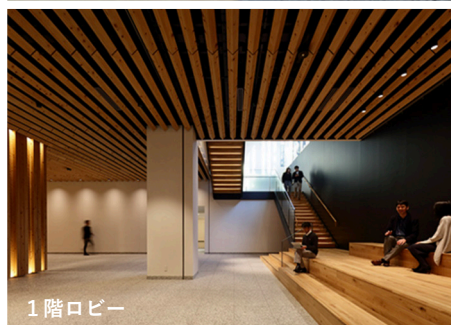
外観



食堂



アプローチ



1階ロビー



ホワイエ

## ▶木質化のための工夫

### 想いを伝え、設計事務所・施工会社と連携を

限られた工費・工期の中で、できるだけ多くの国産材を利用するため、木材の産地指定は行いませんでした。また木材利用に対する知識不足・経験不足を補うために、設計事務所・施工会社としっかり連携しました。当社の想いをしっかりと伝えることで、「木材によるリラックス効果」を研修施設の設計プランに反映することができました。内装制限には不燃材で対応しました。

#### ●木質化した部分

内装	床・階段 エントランス内装・壁材 天井	ナラ ヒノキ スギ
外装	ルーバー	ヒノキ（岐阜県産）
その他	中門	スギCLT造

建築データ ●建築主/東京海上日動火災保険株式会社 ●用途/研修所 ●竣工年/2019年 ●所在地/東京都新宿区 ●構造/研修棟:鉄骨造 宿泊棟:鉄筋コンクリート造等 ●階数・延床面積/地上6階・約9994㎡ ●設計者/株式会社三菱地所設計 ●施工者/清水建設株式会社

## ▶木質化の特徴

### 気づきを与える、様々な樹種による木製の家具

各ホワイエにも、国産材を使った木製家具を配置しました。これにより、空間の木質感をより高めることができ、研修の合間の休憩時間にも安らぎとくつろぎを提供できます。また、一連の研修日程の中で、受講社員が様々な形で木材に触れることで、社内の地方創生に対する意識をさらに醸成することも期待しています。



木質化された家具

# 地域に溶け込み長く愛される 木造飲食店



客席

## ▶木質化のねらい

### 伝統ある街並みと利用者に寄り添う 木造ならではの安らぎある商業施設の実践

伊丹酒蔵通り景観地区に相応しい、地域に溶け込み長く愛され使い続けられる木造商業施設の実践を試みました。軒の深い木造平屋のフォルムは、地域に開放された緑地帯と相まって、古の酒蔵通りに見事に溶け込み、力強い木組みの架構は木に包まれる安らぎと木のもつ雄大さを物語っています。架構の美しい木造商業施設の実現により街並みに貢献し、心豊かな街づくりを通じて、利用者に寄り添う木造商業施設のあり方を考察しました。

## ▶木質化による主な効果

### 利用者

心理



- ▶一度この雰囲気味わうと他には行けない。
- ▶とても落ち着き、長居してしまう。
- ▶「どこでもいい」ではなく「ここがいい」と、いつも来ている。

### 就労者

心理 生産



- ▶お客様が居心地良く過ごされているのを見て、従業員も気持ち良く働いている。

### 設置者

経済 企業価値 社会貢献



- ▶オープン当時は、全国の系列店で1位の来客数を記録。今でも全国トップクラスの来客数を誇る。
- ▶コーヒーの美味しさと木造の味わいで愛される町の名所に育てたい。

# タリーズコーヒー伊丹店

建築主 = 伊丹産業株式会社



テラス席

食堂



客席



外観

## ▶木質化のための工夫

### 在来工法・一般流通材を用いて無柱の大空間を実現

伝統的街並との調和を考え、木造在来工法を基本とし、柱や梁等、木造の架構現わしとする内外真壁造りを採用しました。

構造材は一般流通材を用い建築コストを抑えるとともに、屋根を支える登り梁の最頂部をドリフトピンで合掌固定し、全長 54m に及ぶ無柱の吹抜け大空間を実現しています。

## ▶木質化の特徴

### 地域における愛着を育み収益性につなげる

一般的な商業施設は、収益性の観点から、建築コストを極力抑えた無味無色なものが多いなか、古の街並みに溶け込む木造施設を建築することで、地域との密接な繋がりや調和を生み出しています。利用者により愛着をもって長く利用いただきながら、結果として高い収益性へと繋がる建築をめざしました。時間経過とともに木が飴色になって趣が出て、コーヒーショップらしい深みが現れるのも期待されます。

### ●木質化した部分

内装	壁	スギ (朝日ウッドテック クールジャパンシリーズ)
構造体	梁	レッドウッド集成材 +SPF [オスモカラー塗布]
	柱	レッドウッド集成材 [オスモカラー塗布]
	垂木	SPF [オスモカラー塗布]
外装	壁	スギ [オスモカラー塗布]
	軒天	スギ針葉樹合板 [オスモカラー塗布]

建築データ ● 建築主 / 伊丹産業株式会社 ● 用途 / 飲食店 ● 竣工年 / 2014年  
 ● 所在地 / 兵庫県伊丹市 ● 構造 / 木造 ● 階数・延床面積 / 地上1階・約495㎡  
 ● 設計者・施工者 / 住友林業株式会社



外観

# 木をふんだんに活用した 自動車のショールーム



フロント

## ▶木質化のねらい

### 木づかいで気づかいのできる まちの一番のクルマ屋さんをめざして

田辺は木材産業が盛んであり、またクルマは生活に欠かせない地域です。地域のカーライフを支えるため、ソフト・ハードの両面で地域に寄り添い、お客様に快適に店舗を活用して頂けるよう、紀州材をふんだんに活用し「木づかい&気づかい」のできる「まちの一番のクルマ屋さん」をめざし、人と木とクルマが触れ合う店舗づくりを行いました。また、SDGs への取組みと他の自動車ディーラーとの差別化をねらいました。

## ▶木質化による主な効果

### 利用者

心理



▶雰囲気が明るくなった。

### 就労者

心理 生産



▶競合他社とは明らかに異なるデザイン性が誇らしい。  
▶使い勝手が良く働きやすさが向上し、働き方の見直しに繋がっている。

### 設置者

経済 企業価値 社会貢献



▶地域産材にこだわった木質化を前面に打ち出すことで地域に根差した企業としての姿勢を強く発信することができた。  
▶初来店されるお客様が増加した。

# ネットヨタ和歌山 田辺店

建築主=ネットヨタ和歌山株式会社



外観



木育コーナー



飲み物カウンター



待合コーナー

## ▶木質化のための工夫

### 地元とつくりあげるプロジェクトに

より良い木質化に向け、各地の専門家の知見を借りる体制を進める一方で、地域に寄り添える店舗とするため、木材は勿論、造り付け家具の製作等の施工面でも和歌山県内の事業者が発注し、地元完結型のプロジェクトとしました。また、「店舗はお客様と共につくりあげていくもの」と考え、お客様や社員にも壁画づくりに参加してもらいました。

#### ●木質化した部分

内装	天井	スギ板目板貼・木製廻縁 [自然塗料+防炎塗装]
	壁	スギ長尺板目巾ハギ材 [自然塗料]
モックンガム	木製ルーバー	スギ無垢材 [自然塗料]
		スギ積層材+スギ巾ハギ材+スギパネル [自然塗料+黒色塗装]
	床	スギフローリング
家具	壁面おもちゃすべりだい	スギ無垢材
	車のおもちゃ	スギパネル
カウンター	壁面壁画他	ヒノキ無垢材
		ベース部分：紀州ヒノキ
		トップ部分：スギとヒノキの樹皮や無垢材
	テーブル	スギ無垢材及び巾ハギ材 [ウレタンコート仕上げ] 天板：スギパネル+スギ巾ハギ材

## ▶木質化の特徴

### 徹底的な紀州材へのこだわり

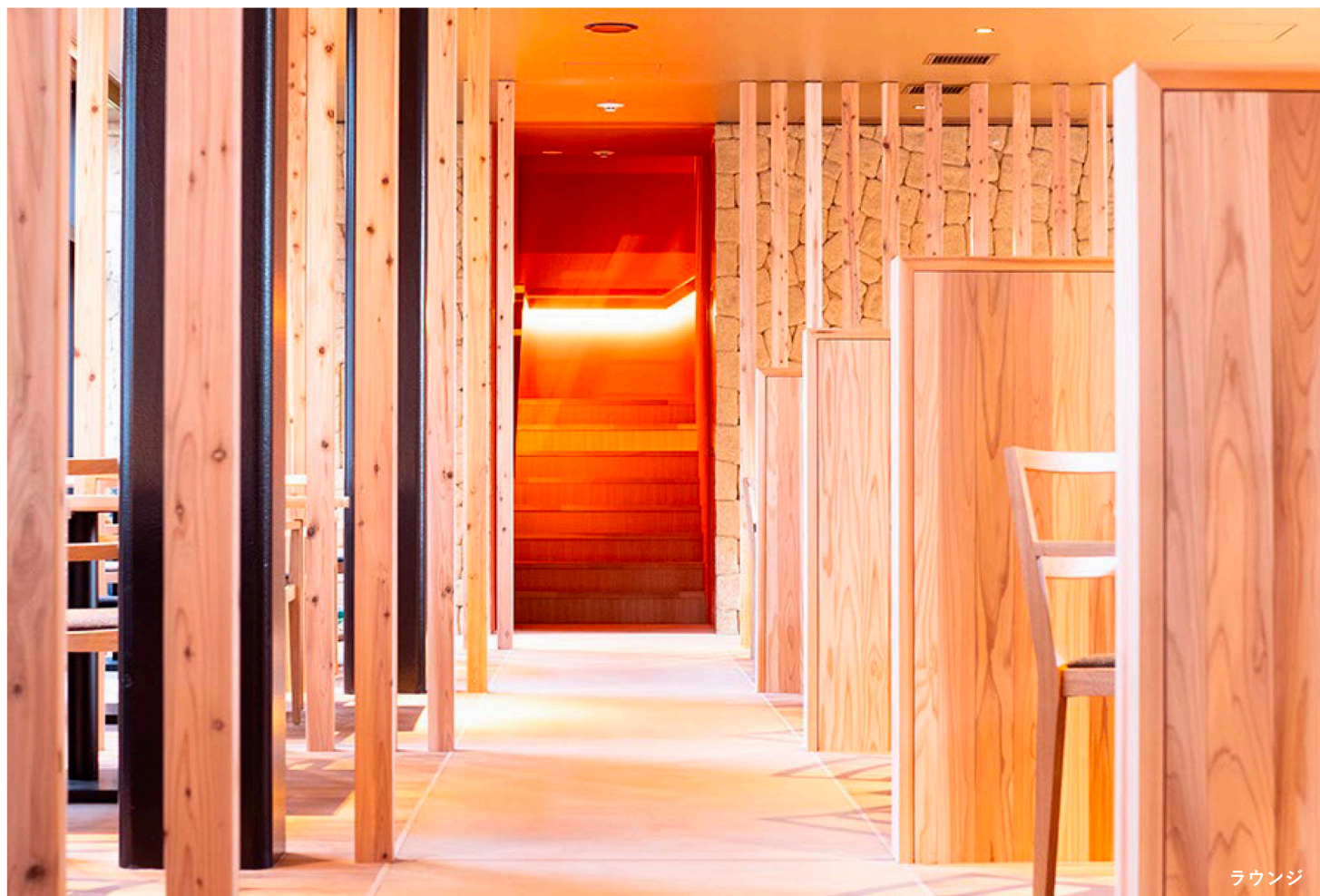
使用する木材は、床壁天井、木育コーナー、家具、壁画等の細部まで徹底的に紀州材にこだわり、部位毎に異なる加工を施すことで、紀州材のもつ様々な美しい表情を引き出し落ち着きと安心感の中にも変化を加えています。また、店舗中央に紀州材（スギ）の無垢や積層材を用いたモックンガム家具を配置し、木育コーナーやドリンクカウンター等と組み合わせ、人と人、人と木が触れ合い、店内の温かいコミュニティが醸成されることをねらいました。



壁画づくりの様子

建築データ ●建築主/ネットヨタ和歌山株式会社 ●用途/店舗・整備工場  
●竣工年/2021年 ●所在地/和歌山県田辺市 ●構造/鉄骨造(準耐火構造)  
●階数・延床面積/地上2階・約960㎡ ●設計者・施工者/株式会社ライトコーポレーション・株式会社浅川組

# 歴史と木の温もりを 感じながらくつろげる宿泊施設



ラウンジ

## ▶木質化のねらい

### 古都・奈良ではの自然素材と伝統技法を使い 癒しの空間をつくる

木材利用を通じ地域コミュニティとの関係づくりに寄与し、地域環境、サステナブルな社会づくりに貢献すること、社員のモチベーションとブランド力の向上をめざしました。木材は吉野スギの素材感を失わないよう無垢材のまま使用。仕上げはできるだけ自然（オイル）塗装とし、耐久性・メンテナンス性が必要なところはウレタンで仕上げました。

## ▶木質化による主な効果

### 利用者

心理 身体 学習



- ▶吉野スギの様相に地域性が感じられる。
- ▶安らぎを感じる。

### 就労者

心理



- ▶説明したくなる。
- ▶地域の誇りを感じる。
- ▶木材に囲まれた職場環境として、競合他社との優位性や、地域貢献への誇りを感じる。

### 設置者

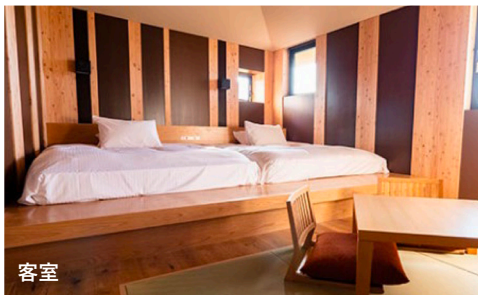
経済 企業価値 社会貢献



- ▶地域関係者、就労者、利用者すべてから好評を得ている。
- ▶ブランド力が高まった。
- ▶幅広い客層へのアプローチが became possible.

# セトレならまち

建築主=株式会社ホロニック



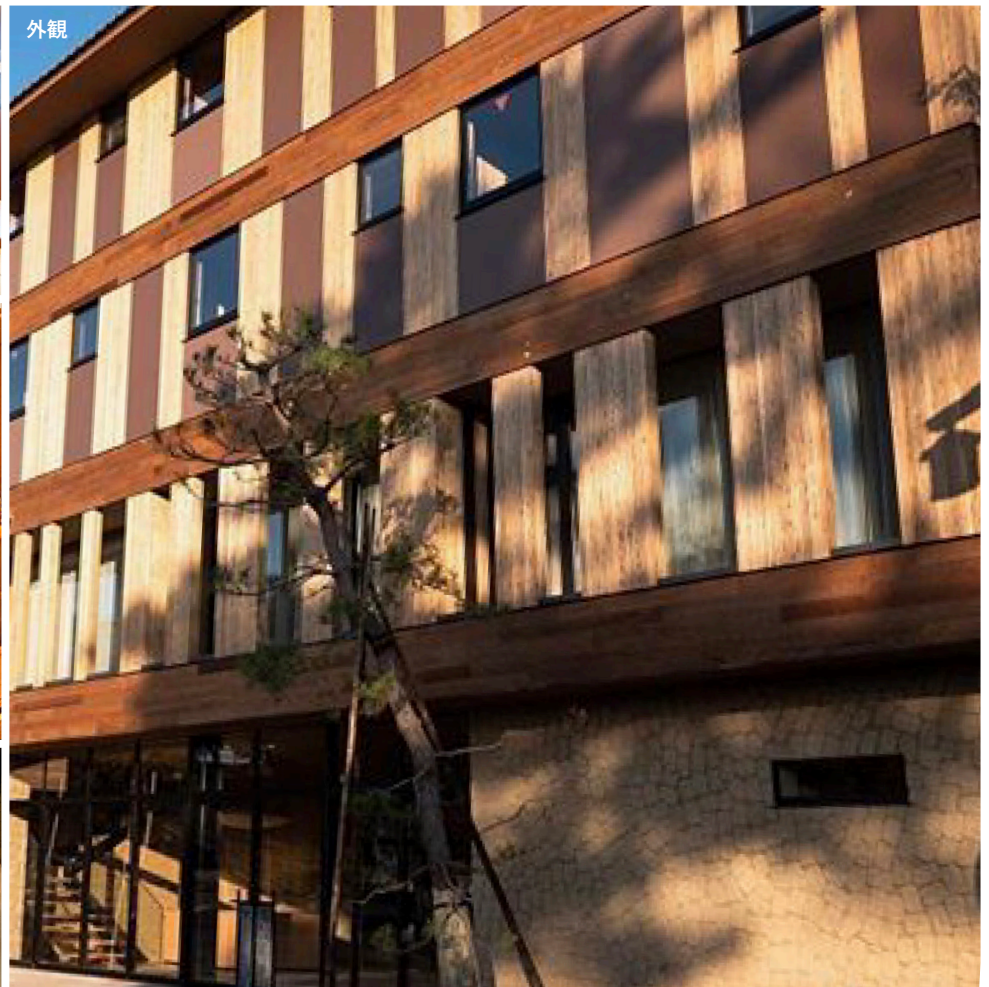
客室



バーカウンター



テラス



外観

## ▶木質化のための工夫

### 吉野スギを使って地域の林業に貢献を

吉野スギを出来るだけ使うことを目標として、設計・施工者、地域の製材所、木工所のチームで取り組みました。奈良県の林業への貢献、奈良県産材の魅力を発信していきたいという思いから、県産材を使用することで少しでも地域に貢献できたらとはじめたプロジェクトです。

●木質化した部分		
内装	壁	スギ板張り、スギ無垢材
外装	壁	スギ板張り

## ▶木質化の特徴

### 伝統技法を木質化に活用

この施設には、構造材・造作材に様々な地域の大工・職人の手による伝統技法を用いています。例えば、内外壁面の練り土積みによる土壁塗り、障子に張る手漉き和紙、特別な一室に詠えた天井のスギ皮張りや手縫いの畳等の技法を内装材に用いています。また、FF&E<sup>\*</sup>は地元の吉野スギを地元事業者がふんだんに使い、オリジナルファニチャーをつくりました。これにより他の施設との差別化を図ることに寄与しています。

<sup>\*</sup> FF&E とは、Fixture (固定された備品)・Furniture (家具)・Equipment (什器、器具等) のことを表す略称です。

.....

建築データ ●建築主/株式会社ホロニック ●用途/宿泊施設(ホテル) ●竣工年/2018年 ●所在地/奈良県奈良市 ●構造/鉄骨造、一部木造 ●階数・延床面積/地上4階・約1992㎡ ●設計者/芦澤竜一建築設計事務所 ●施工者/建築・内装:株式会社渋谷 ●家具設計・製造:株式会社ワイズ・ワイズ ●茶室設計・製造:滋賀県立大学 芦澤竜一研究室+陶器浩一研究室



オリジナル家具

# 木の素材感と経年変化を楽しめる 歴史ある温泉地の木造旅館



離れ客室

## ▶木質化のねらい

### 木そのものがもつ特性を感じられる「生木」と 道後温泉の源泉掛け流しの「生湯」のコラボレーション

道後の歴史と文化を継承し自然の恵みである木と温泉にこだわった「道後温泉 葛城 琴の庭」を、先代の創業者が木造旅館をはじめた地にあらためて木造で新設しました。木そのものがもつ特性を感じられる『生木』が、時間と共に味わいが出る『樹美（ときみ）色』になり、愛着が生まれ、道後温泉本館と寄り添うまちの財産『時間財』になることをめざしました。

## ▶木質化による主な効果

### 利用者

心理 身体



▶「本物」の木の香りと温泉で癒される。

### 就労者

心理 生産



▶木の設えでアップグレードされた宿泊施設で働くことで、社員に自信や誇りが生まれている。

### 設置者

経済 企業価値 社会貢献



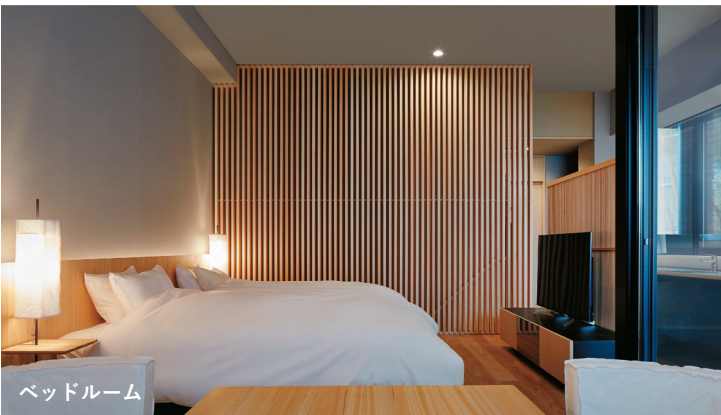
▶道後にふさわしいホテルが完成し、時間と共に価値が上がる木のホテルに期待している。

# 道後温泉 葛城 琴の庭

建築主＝株式会社ホテル葛城



離れ外観



ベッドルーム



離れ露天風呂

## ▶木質化のための工夫

### 木の素材を感じてもらおう提案とコスト調整の工夫

「燃えない」「腐らない」「色が変わらない」木材をつくり、木材利用拡大をめざすだけでなく、木そのものがもつ「肌ざわり」「香り」「色合い」を感じてもらうために、『生木』を内外装・インテリア・外構に使用しました。木材がハードウェア（性能）としての面とソフトウェア（付加価値）としての面を有する素材であることを伝え、事業に対するコストのすみわけを計画時から理解してもらうことにつとめました。

#### ●木質化した部分

内装	床 格子壁 建具・手摺・家具 浴槽框 ヘッドボード	オーク [クリア塗装] ヒノキ [木材保護塗料] ヒノキ [木材保護塗料] ヒノキ無節 [木材保護塗料] ヒノキ巾ハギ材 [自然オイル塗]
外装	外壁／軒天 外部ルーバー 外部面格子	スギ割材／スギパネル [浸透性防腐剤] スギパネル [木材保護塗料] ヒノキ [木材保護塗料]
その他	ウッドデッキ	ヒノキ [木材保護塗料]

## ▶木質化の特徴

### 愛媛県で育った良質なヒノキとスギの採用

愛媛県で育った良質なヒノキとスギをふんだんに使い、地産地消の文化を継承しています。内装は変化に富んだ異空間を調湿効果のある生木で癒しの時間を表現し、テーブルやヘッドボードに愛媛県産のヒノキを選択しています。外装は、垂直・水平が織りなすスギ材のルーバーとウッドデッキのラインが美しく見えるように配慮しました。



ペントハウス

建築データ ●建築主/株式会社ホテル葛城 ●用途/宿泊施設(ホテル) ●竣工年/2020年 ●所在地/愛媛県松山市 ●構造/[別邸]鉄骨造[離れ]木造 ●階数・延床面積/[別邸]地上2階地下1階[離れ]地上2階・約1253㎡ ●設計者・施工者/ポールアーキテクチャ合同会社・住友林業、BRC 特定建設工事共同企業体